

第 174 回 BA エグゼクティブサロン概要 (2/17)

テーマ : 「最近の気象傾向と自然災害リスクへの対応の考え方について」

講演者 : 藤岡 浩之 (ふじおか ひろゆき) 氏

株式会社ハレックス 代表取締役社長

講演者 : 井原 さえ子 (いはら さえこ) 氏

株式会社ハレックス ビジネスソリューション事業部業務部

予報センター課長 (気象予報士)

卓話概要 :

近年、台風や大雨等による土砂災害や河川氾濫等の自然災害は、私たちの生活により身近な存在となっています。特に、「線状降水帯」は、もはや気象専門用語にとどまらずバズワード化いたしました。気象業界では梅雨から雨が多くなる季節を「出水期」と呼び、弊社も企業様や自治体様に対しての気象予報サポートで忙しくなるシーズンです。

今回は、昨今の気象現象の傾向や気象予報の仕組みについてご説明し、今年の出水期に向けて、現在予想されている内容についてお話ししたいと思います。

また、企業様が自然災害リスクに対してこれから如何に備えるべきかについて、仮説ベースでご説明いたします。ご出席の皆様のご知見も賜りつつ、企業様のレジリエンスの在り方について有意義な意見交換の機会となれば幸いです。



藤岡氏略歴 :

NTT データで救急医療・病院情報・医療保険等のビジネスに長年従事、その他 RPA 事業の初代責任者や、中京地域の法人事業責任者を歴任し 2018 年より現職

“気象×IT のリーディングカンパニー”を掲げてビジネス拡大中、ABC 協会理事、国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン防災・減災 (DRR) 分科会幹事

NTT フィルハーモニー管弦楽団ホルン奏者 兼 副代表、2024 年よりサントリー芸術財団サントリーホールコンサート企画委員メンバー)



井原氏略歴 :

1998 年、旧運輸省鉄道局初の女性技官として入庁。2004 年、気象予報士の資格取得し、(株)ハレックス入社。ラジオ・インターネット動画での気象解説に従事後、フジテレビめざましテレビ気象コーナーにてお天気お姉さんの原稿作成に従事、荒天時には出演解説。結婚、出産を経て、気象データの活用を広める業務に転向。気象ビジネス推進コンソーシアム (気象庁) にて各種講演。2 児の母の経験を活かし、自治体での子供向け気象講座担当など。